保護者からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和3年3月26日

事業所名 可見市こども発達支援センターくれよん 保護者等数(児童数) 161名 回収数 134名 (回収率83.2%)

	チェック項目	はい	だいたい そうであ る	どちらと もいえな い	いいえ	わか らない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分にあるか	84.9	15.1	0.0	0.0	0.0	<ul style="list-style-type: none"> ・広い部屋があり走り回ることができる。 ・片付けがしっかりしており、広いスペースで人とぶつからなくていい。 ・子どもたちが元気に走り回れるくらい十分です。 ・毎回、子どもも楽しみにしています。ありがとうございます。 ・広々としていてよいと思います。 	安全に留意し、お子さんにとって良好な環境の下で療育ができるように努めます。
	2 職員の人数や療育に関する専門性は適切であるか	73.0	20.6	1.6	0.0	4.8	<ul style="list-style-type: none"> ・質問に答えてもらえるし、療育での子どもの様子もよくみてもらっている。 ・人数はとてもいいと思う。 ・専門性は十分だと思う。人数については分からない。 ・毎回、子どもも楽しみにしています。ありがとうございます。 ・たくさん優しい先生がいて助かります。 ・わからないとの回答は数回しか参加していないので評価できないという意味です。 	お子さんの発達に合った支援ができるように、今後も職員の指導力を高めるよう努めます。
	3 子どもにとって施設・設備は使いやすいか。また、発達特性に応じ、事業所の設備などはバリアフリー化や情報が分かりやすいよう配慮が適切にされているか	75.4	21.4	0.8	0.0	2.4	<ul style="list-style-type: none"> ・一人で準備やトイレが使えるような設備になっている。 ・子どもに分かりやすく部屋に名前がついているのはいいが、親が迎えに行った時、今日はどこにいるのが情報がほしい。 ・毎回、子どもも楽しみにしています。ありがとうございます。 	今後もお子さんにとって通いやすい施設になるように努めます。
	4 施設内は清潔で心地よく過ごせる環境になっているか。また子どもたちの活動に合わせた空間になっているか	84.9	13.5	1.6	0.0	0.0	<ul style="list-style-type: none"> ・きれいに掃除されている。 ・空気清浄機や換気、消毒など感染対策もしっかりされていると感じています。 ・いつもきれいで清潔感があります。 ・子どもが楽しく過ごせています。 ・毎回、子どもも楽しみにしています。ありがとうございます。 	感染症予防対策、清掃に心がけ、お子さんが、心地よく過ごせる環境を保つように努めます。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	83.3	15.9	0.0	0.0	0.8	<ul style="list-style-type: none"> ・家で様子も聞いてもらいながら計画を立ててもらっている。 	お子さんの発達やご家族のニーズに応じた児童発達支援計画の作成と支援の実施、評価を重ね、今後もお子さんにとって合った支援を実施していきます。
	6 児童発達支援計画には、「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	76.2	19.0	0.8	0.0	4.0	<ul style="list-style-type: none"> ・わからないとの回答は数回しか参加していないので評価できないという意味です。 	一人ひとりのお子さんへの目標や具体的な支援内容、特性や発達段階に応じた支援方法などを設定し、保護者の方に提示させていただきま

	チェック項目	はい	だいたい そうであ る	どちらと もいえな い	いいえ	わか らない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な 支援の 提供	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	80.0	18.4	0.0	0.0	1.6	・子どもの苦手な分野を気にかけてもらっています。 ・わからないとの回答は数回しか参加していないので評価できないという意味です。	児童発達支援計画を基に、お子さんの興味関心や、強みを活かした療育が展開できるよう職員の研鑽に努めます。
	8 活動内容は子どもの課題に応じて、固定化しないよう工夫しているか	72.6	21.8	3.2	0.0	2.4	・子どもの成長に合った遊びや活動なので飽きずにやっている。 ・子どものレベルに合わせた活動なので楽しそうです。 ・毎回、楽しい活動をしてくださるので、子どもも喜んでいきます。 ・わからないとの回答は数回しか参加していないので評価できないという意味です。	3~8名のグループ療育は、グループごとの発達や興味関心に合わせて、毎月課題を変えて提示し、様々な課題を設定しています。
	9 保育園、幼稚園との交流や、園児と活動する機会があるか	51.2	14.4	9.6	4.8	20.0	・まだ、入ったばかりなのでわかりません。 ・コロナで今年度は難しそうです。 ・園見学に行っていたが、園での様子が知れてよかった。 ・今のところ、どうゆうことかまだわからないので。 ・コロナ禍なので仕方ないと思います。 ・園訪問は報告があるので分かりますが、それ以外は分かりません。 ・感染予防のため、仕方ないと思います。	年少児以上の未就園児は隣接した保育園の同学年と園交流を行っています。コロナ感染防止により、行事時の交流や園庭活用は実施できませんでしたが、今後、状況をみながら検討していきます。
保護者への説明等	10 くれよん利用にあたって、運営規程(事業の目的、内容等)、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	81.7	15.1	2.4	0.0	0.8	・質問にも丁寧に答えてもらった。 ・タブレットで分かりやすく説明してもらえました。	今後も利用開始時に、ICT機器を活用し、わかりやすい説明をしていきます。
	11 「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	87.3	10.3	1.6	0.0	0.8	・丁寧に説明してもらえた。 ・こちらの都合に合わせて丁寧に説明してもらっています。	今後も年3回の保護者面談を行い、支援内容の提示や評価をさせていただきます。
	12 保護者に対しペアレント・トレーニング(お子さんの良いところの見つけ方、ほめ方などを学ぶ機会等)が行われているか	62.7	19.0	11.1	2.4	4.8	・機会があったわけではないが、先生のほめ方を参考にしている。 ・勉強する機会を作っていただけてとても参考になりました。 ・最初はできなくてもこうしたらできたよと教えてもらえてよかった。 ・先生の褒め方をみて、真似するようにしています。 ・個別やグループ療育の場でこうゆう伝え方をしたらできたなど、教えていただけて役立ちました。 ・ペアレントトレーニングはどこでしているのかわからない。 ・具体的なアドバイスは少ないように感じた。 ・先生からのアドバイスよりも、こちらからの問いかけに対してのアドバイスが多かったような気がします。でも分かりやすく教えていただきました。 ・保護者は母親だけでなく父親もいる。父と子のペアレント・トレーニングも必要だと思うが、、、 ・わからないとの回答は数回しか参加していないので評価できないという意味です。	平成29年度から、主に年中児・年長児の保護者を対象に、ペアレント・トレーニングを行っています。継続していく予定です。

	チェック項目	はい	だいたい そうであ る	どちらと もいえな い	いいえ	わか らない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	13 日頃から、くれよんの担任と子どもの状況を伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	74.6	21.4	2.4	0.8	0.8	<ul style="list-style-type: none"> ・家での様子を伝え、アドバイスをもらっています。 ・親の目線とは違った先生の目線で、今まで気づいていなかったことを教えてもらい助かりました。 ・毎回、時間をとっていただき、話をすることができると、とてもありがたいです。 ・就学に向けていろいろと悩んだ時に息子についてどのようにしていくことが本人にとって学校生活が過ごしやすいか一緒に考えてくださり、心強かったです。 ・仕事をしている人に対しても共通理解できるようにしてほしい。仕事をしている人に対して、優しくないと感じる。 ・わからないとの回答は数回しか参加していないので評価できないという意味です。 	毎回の療育後に15分間の懇談の時間を設けています。また、必要に応じて別の時間を設けてご家族の方の相談に今後も対応していきます。お子さんを取り巻く環境の一つとして、保護者の方と協力して、お子さんのよりよい育ちを考えていきたいと思えます。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	75.4	18.3	2.4	2.4	1.5	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回最後に面談の時間がある。 ・どの先生も私の話を聞いて否定しない。アドバイスをくれるのでとてもありがたい。共感してくれる。 ・もう少し相談の場があると利用しやすい。 ・助言が欲しくて相談しても何も助言をくれない。 	毎回の療育後に懇談の時間を設けている他、相談内容に応じて、担任や児童発達支援管理責任者と懇談の場を設けるなど、今後も必要な支援を行っていきます。
	15 親の会の活動の支援や、保護者同士の連携が支援されているか	27.6	20.3	17.9	2.4	31.8	<ul style="list-style-type: none"> ・参加しないためわかりません。 ・コロナの影響で活動があまりなかったのでわかりません。 ・今年はコロナなので、、、 ・あまり参加できていなくてわかりません。 ・親同士の連携ってなんでしょう、、、？ほぼ交流もないのでわかりません。 ・親の会については、コロナで中止等があり、わかりません。 ・仕事をしているので平日は難しい。 ・感染予防のため、仕方ないと思います。 	親の会と共催の講演会を年2回、クリスマス会、資源回収を行っています。例年、講演会には、関係機関の方にも案内し、共に勉強する良い機会になっています。今年度はコロナ感染防止のために人数制限をしたり、講演内容をビデオに撮り、療育中に受講できるようにしたり、DVDを配布しました。親子で行っていたクリスマス会は、子どもだけの参加とし、人数を分散して複数回実施しました。
	16 相談体制が整備・周知され、保護者からの相談や申入れに迅速かつ適切に対応されているか	62.9	21.8	3.2	4.0	8.1	<ul style="list-style-type: none"> ・相談にのってもらい、的確なアドバイスをもらっている。 ・すぐ対応していただきました。 ・保育園のこと、仕事復帰のことなどの相談にとっても良い対応で助かっています。 ・先生、いつもありがとうございます。 ・何度もSOSを出しているのに相談への返事・対応が全くない。 ・わからないとの回答は数回しか参加していないので評価できないという意味です。 	就園や就学、病院受診などの相談は、今後も必要に応じて時間を設け、保護者の方の相談に応じられるようにしていきます。保護者の困り感に対応できるよう相談体制を再確認し、迅速に対応できるようにします。
17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	61.3	31.5	0.8	0.8	5.6	<ul style="list-style-type: none"> ・気にしてもらっている。 	今後お子さんや保護者の方の困り感には迅速に対応できるようにしていきます。	

		チェック項目	はい	だいたい そうであ る	どちらと もいえな い	いいえ	わか らない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	18	定期的に、活動や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	69.3	21.0	0.8	0.8	8.1	・メールでの連絡もあるので助かっています。	年4回3ヶ月ごとに療育日の予定を提示させていただいています。また、適宜連絡が必要な時は、『すぐメールか』等を活用しています。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	78.2	12.1	1.6	0.0	8.1	・気になったことはありません。	個人情報の取り扱いには、これからも十分に注意していきます。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルについて、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練がされているか	54.9	23.4	4.8	0.8	16.1	・訓練はしたことはないが、説明は受けた。	・緊急時対応及び感染症対応に関しては、利用開始時に書面で提示し、口頭でも確認させていただいています。警報発令時などには、『すぐメールか』等にて連絡させていただいております。 ・年3回、避難訓練の前にはポスターを掲示しています。保護者の方に分かりやすい周知方法を検討していきます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練等が行われているか	44.7	10.6	6.5	2.4	35.8	・コロナでなければ、「はい」です。	
満足度	22	子どもはくれよんに来るのを楽しみに行っているか	80.3	12.1	4.5	0.8	2.3	・帰ってからくれよんの話や遊びをしているので、楽しんでいると思う。 ・今度はいつ行くの？楽しかったとよく言っている。 ・療育でない日もくれよんに行きたいことが多いです。 ・活動日はとても楽しみにしています。 ・担当の先生が大好きで楽しく通えています。 ・毎回楽しみにしています。 ・遅いイヤイヤ期で朝はぐずります。 ・くれよんだけでなく、気分のムラなのか、幼稚園、習い事でも嫌がる時があります。 ・楽しそうな時と苦手そうな時とある。 ・分からないとの回答は数回しか参加していないので評価できないという意味です。	・お子さんの発達状況を的確に把握し、得意なこと、苦手なことを分析し、こんな援助を受けると‘できる’という自信や達成感が味わえるように支援しています。 ・お子さんの発達のおつまづきを把握するためには、行動を分析する力やそこへアプローチして行く指導力が必要です。その力を高められるように研鑽を積んでいます。 ・今後も、お子さんが来所を楽しみにし、適切な発達支援が受けられる事業所を目指していきます。
	23	くれよんに通ってよかったと思うか	85.6	10.6	3.0	0.8	0.0	・まだ数回しか参加していないので評価できないという意味です。	

この「保護者からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。